

美唄市男女共同参画推進協議会

通称「Duo(デュオ)」

デュオとはイタリア語で「二重唱」「二重奏」を意味します。

事務局：市役所広報情報係内 ☎63-0113

令和5年版男女共同参画白書が 閣議決定されました

男女共同参画白書とは、男女共同参画社会基本法に基づき、作成されている年次報告書です。

毎年、男女共同参画週間（6月23日～29日）の時期に合わせて閣議決定され、令和5年度版は6月16日に閣議決定され、公表されました。

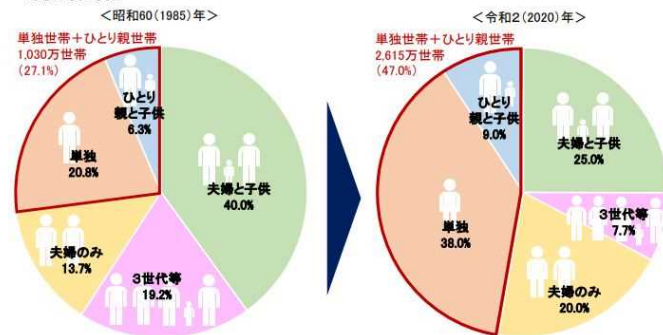
白書の内容は、「1 令和4年度男女共同参画社会の形成の状況」、「2 男女共同参画社会の形成の促進に関する施策」となっています。

今回は、この白書で特集されている「新たな生活様式・働き方を全ての人の活躍につなげるために～職業観・家庭観が大きく変化する中、「令和モデル」の実現に向けて～」の内容を要約して紹介します。

働き方や就業に関する意識の変遷、家事・育児等・働き方の現状と課題

人生100年時代を迎え、日本における家族の姿は変化し、人生は多様化しています。昭和60年には全世帯の4割りを占めていた「夫婦と子供」の世帯は、令和2年では全体の25%となり、単独世帯とひとり親世帯が全体の約半数を占めるようになりました。令和4年時点の共働き世帯は、専業主婦世帯の3倍近くとなっています。しかし、有償労働時間が男性、無償労働時間が女性に大きく偏るなど固定的な性別役割分担が残っています。

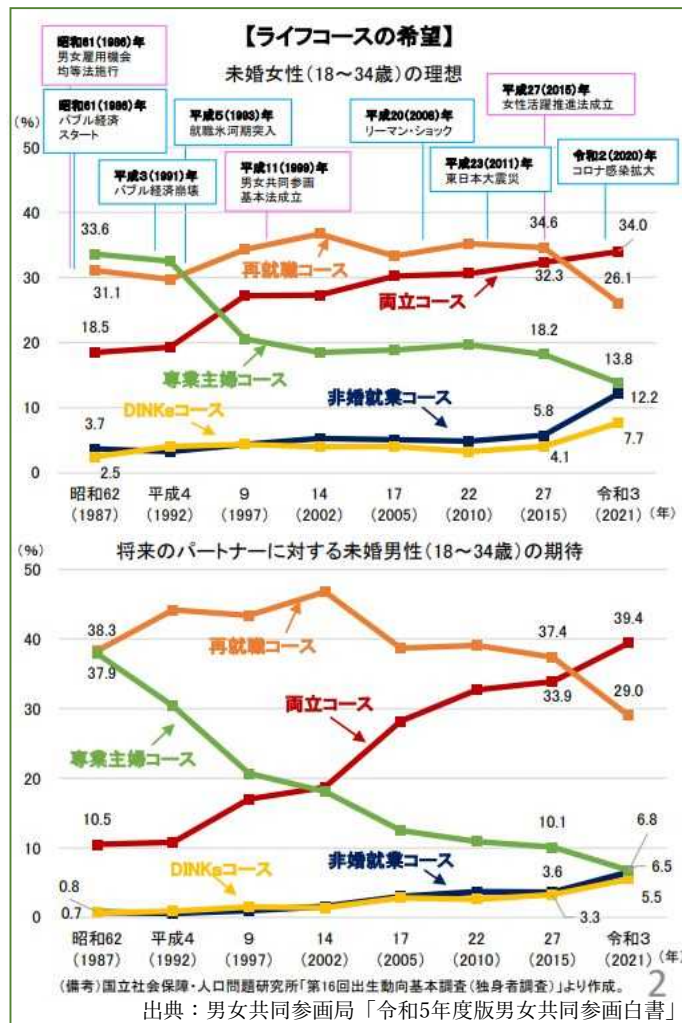
家族の姿の変化



出典：男女共同参画局「令和5年度版男女共同参画白書」

根付きつつある 新たな生活様式・働き方

35歳未満の若い世代の理想のライフコースは、出産後に退職せず、仕事と家庭を両立する「両立コース」が「再就職コース」を大きく上回るなど、近年、主に若い世代の理想とする生き方は変わってきています。



（裏面に続く）

子どもがいる世帯では、女性は「家事・育児時間を減らしたい」と思い、男性は「仕事時間を減らし、家事・育児時間を増やしたい」と思う傾向にあり、若い世代でその傾向が強くなっています。

女性は若い年代ほど、「長く続けたい」、「昇進したい」、「管理職につきたい」と考える割合が多く、反対に男性では、「長く続けたい」とする割合は、若い人ほど少なくなっています。



「令和モデル」の実現に向けて

このような変化を捉え、未来を担う若い世代が理想とする生き方、働き方を実現できる社会を作ることこそが、今後の男女共同参画社会の形成の促進において重要です。職業観・家庭観が大きく変化する中、全ての人が希望に応じて、家庭でも仕事でも活躍できる社会への変革が実現した姿、これが「令和モデル」です。

- いわゆるサラリーマンの夫と専業主婦からなる世帯を前提とした制度。
- 固定的な性別役割分担を前提として長時間労働や転勤を当然とする雇用慣行。

昭和モデル

「男性は仕事」
「女性は家庭」

令和モデル

全ての人が希望に応じて、家庭でも仕事でも活躍できる社会

- 若い世代を中心に、生活様式、働き方についての考え方が変化、多様化。
- 単独世帯やひとり親世帯、共働き世帯の増加など、家族の姿の変化、人生の多様化。

新しい流れに合わせ、制度・慣行を今の時代に合ったものに変え、新しい発想、新しい叡智を取り入れ、全ての人が活躍できる社会、「令和モデル」への転換の先に我が国の更なる成長があると考えます。

「令和モデル」

職業観・家庭観が大きく変化する中、全ての人が希望に応じて、家庭でも仕事でも活躍できる社会の実現へ

1 希望が満たされ、能力を最大限に発揮して仕事ができる環境の整備

2 仕事と家事・育児等のバランスが取れた生活

3 女性の経済的自立

- 柔軟な働き方の浸透、勤務時間にかかわらず仕事の成果を評価され、昇進を目指すことができる環境の整備
- 指導的役割に占める女性を増やすための取組の加速
- 再就職の際、またはキャリアアップを目指す際に能力やスキルを向上できるように、リスキリング等の機会の提供

- 長時間労働の是正
- 男性の育児休業取得の促進
職場での業務の見直し、効率的な業務配分

- 男女間賃金格差の是正
- 成長分野への円滑な労働移行
能力向上支援、デジタル人材の育成等
- 女性の就労の壁となっている制度・慣行の見直し
- 養育費を支払うのは当然であるという意識の定着

出典：男女共同参画局「令和5年度版男女共同参画白書」

DV・デートDVに悩む方のための相談窓口

市や道、国では、配偶者やパートナーからのさまざまな暴力について、相談員と一緒に考えます。「これってDVかな?」「暴力を振るわれている」「今すぐパートナーから逃げたい」「自分だけではなく子どもも心配」など、どんなご相談もお受けしますので、お気軽にご相談ください。

※配偶者からのDVについては「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」により、相談していただいた内容で、必要に応じて一時保護や配偶者の接近禁止などの申立制度などが定められています。

●美唄市役所美唄デザイン課広報情報係

☎0126-63-0113（平日8時45分～17時15分）

●配偶者暴力相談支援センター(空知総合振興局内)

☎0126-25-5648(平日9時～17時)

●DV相談+ (プラス)

☎0120-279-889（24時間受付）

（メール、チャットでの相談可。詳細は<https://soudanplus.jp/>）

●DV相談ナビ

☎#8008（最寄りの配偶者暴力相談支援センターにつながります）



男女共同参画パネル展を開催しました

次のテーマで男女共同参画啓発として、パネル展を開催しました。

『性の多様性って

どういうこと?』

とき 6月22日～29日

ところ 市民ふれあいサロン

（コアビバイ内）

パネル展は、性のあり方や”LGBTQ+”、パートナーシップ宣誓制度などについてわかりやすくまとめられたものを展示し、皆さんに身近にLGBTQの人がいること、個人としてできることなどを伝えられるものを展示しました。

また、会場には男女共同参画に関するパンフレットや啓発品などを配置しました。



Duoの会屋外活動

Duoの会の存在や活動内容を知っていたため、8月の歌舞裸まつりと2月の雪んこまつりにおいて、来場者の方に会報配布などを行い、PR活動をしています。

今後もより多くの方に「男女共同参画」について知っていただくために、さまざまな活動を行っていきますので、会報「Duo」をぜひご一読ください。



2月の歌舞裸まつりの様子

Duoの唄 皆さんからの作品を募集しています！

このコーナーでは、男女共同参画に関するさまざまな思いを綴った唄を掲載しています。特に決まった形式ではなく、身近な生活の中で感じたことや疑問に思っていることなどを、川柳のような短い言葉で表現したものです。

Duoの唄大募集！！

どなたでも大歓迎ですので、自身で作った唄を会報に載せてみませんか？興味のある方はぜひ事務局まで。

また、掲載させていただいた方にはささやかですが景品を進呈いたします。

応募多数の場合は、作品を選定させていただきますので、あらかじめご了承ください。

性の違い
超えて広がる
ペンネーム H・T
笑顔の輪

おむつがえ
慣れたもんだね
ペンネーム T・F
若いパパ

令和5年度「男女共同参画週間」キャッチフレーズ

6月23日から29日までの1週間は、「男女共同参画週間」です。内閣府では「男女共同参画社会の実現と女性活躍の推進に向けた、日本国内、国際社会へのメッセージ」をテーマとして、ユース世代を対象に募集し、応募総数4,326点の中から、キャッチフレーズは次のとおり決定しました。

無くそう思い込み、守ろう個性
みんなでつくる、みんなの未来。

